

日本遺産「炭鉄港」記念イベント



鉄路の軌跡



鉄道と歩んだ街「追分」の栄光

2023年 8月26日 (土) 10:00～18:00

27日 (日) 9:00～16:00

道の駅あびらD51ステーション
安平町追分柏が丘49-1

Nゲージ・ジオラマ展示

旧夕張線・室蘭本線・石勝線を駆けぬけた鉄道車両

室蘭本線と夕張線の接続点「追分」。石炭輸送の要衝として我が国の経済成長を支えた追分機関区や蒸気機関車・貨客車をNゲージとジオラマで再現します。

安平町非公開鉄道資料特別展示

旧鉄道資料館や安平町郷土資料館に保存する旧追分機関区に関する非公開資料を、今回のイベントで特別展示します。

栄光の旧追分機関区

昭和40～50年代に旧国鉄マンが撮りためた映像や写真のほか、追分機関区を再現したCGパースなどを展示。8mmフィルムで撮影された追分機関庫火災の映像やD51ラストランを再現した動画は必見。

吉岡宏高メモリアルコーナー

道内の石炭産業遺産を結びつけた日本遺産「炭鉄港」の生みの親で、2022年11月に急逝された故吉岡宏高さんの功績を称え、今回メモリアルコーナーを設置。生前のご活躍の一端をご紹介します。

鉄道紙芝居・絵本読み聞かせ

「鉄道のまち」から「教育のまち」へと変化する安平町。教育のまちらしく、鉄道文化を感じる場所でお子様対象の鉄道紙芝居や絵本読み聞かせを行います。

甦る昭和 迫力の蒸気機関車サウンド

期間中、館内は追分機関区などで収録された蒸気機関車走行音を放送。鉄道愛好家が追分機関区などで収録した迫力の蒸気機関車サウンド。昭和の情景が甦ります。

鉄道お宝市

昭和時代のお宝多数。おなじみ鉄道雑貨の店「ぼっぼや」のほか、鉄道古書・古本「游書館」や岩見沢赤電保存会によるイベントにぴったりな鉄道グッズを販売。

仮想列車「特急おおぞらの旅」(8/27(日)のみ)

石炭産業の衰退が進み鉄道の役割が薄れる中、昭和56年に開通した石勝線。国内で唯一保存される当時の新型特急「キハ183系」に乗り、昭和の旅情を再現する仮想列車「特急おおぞらの旅」を運行。

(事前予約のお問合せ先: おおぞら会 183ozora@gmail.com)

主催 一般社団法人あびら観光協会 共催 安平町/安平町教育委員会

協力 夕張市/NPO法人炭鉄の記憶推進事業団/工房さちかぜ/札幌急行鉄道模型クラブ/ejima/CGイラストくまがいくにゆき/紙芝居師「緑ぼんだ」
ブックスタート読み聞かせボランティア「赤ずきん」/読み聞かせ「ありんこ会」/あびら鉄道交流推進協会「おおぞら会」/鉄道雑貨の店 ぼっぼや
鉄道の古書・古本 游書館/岩見沢赤電保存会